

道徳教育推進教師について

1 道徳教育推進教師を位置付けることが求められているのはなぜですか？

道徳教育は学校の教育活動全体で取り組むものであり、校長の方針の下、学校が組織体として一体となって道徳教育を進める必要があります。

そのため道徳教育の推進を中心となって担う教師を位置付け、全教師が力を発揮できる体制を整えるよう求められていたことによります。その際のポイントとして次の2つがあげられます。



ポイント1

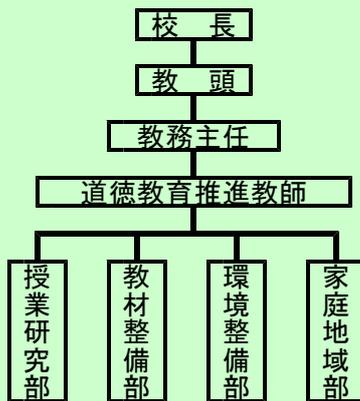
全教師が参画できる体制を具現化すること（※1参照）

ポイント2

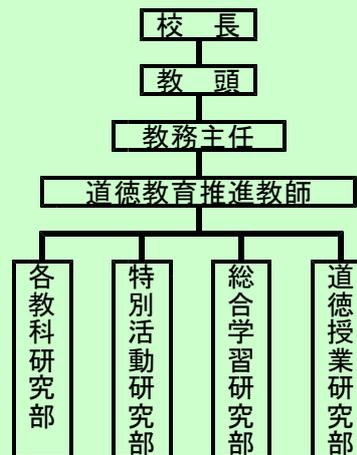
その体制を生かし道徳教育を中心となって担う教師を位置付けること

※1 全教師が参画する体制の例

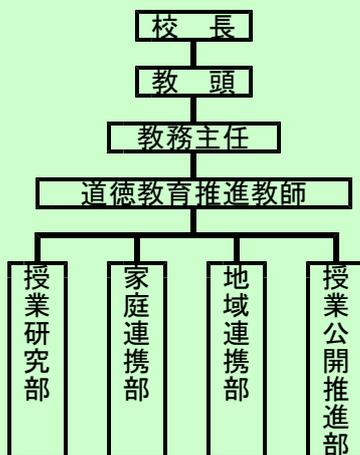
例1：道徳の時間の指導を重視した例



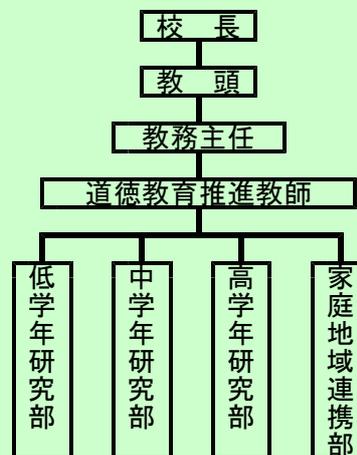
例2：各教科における道徳教育を重視した例



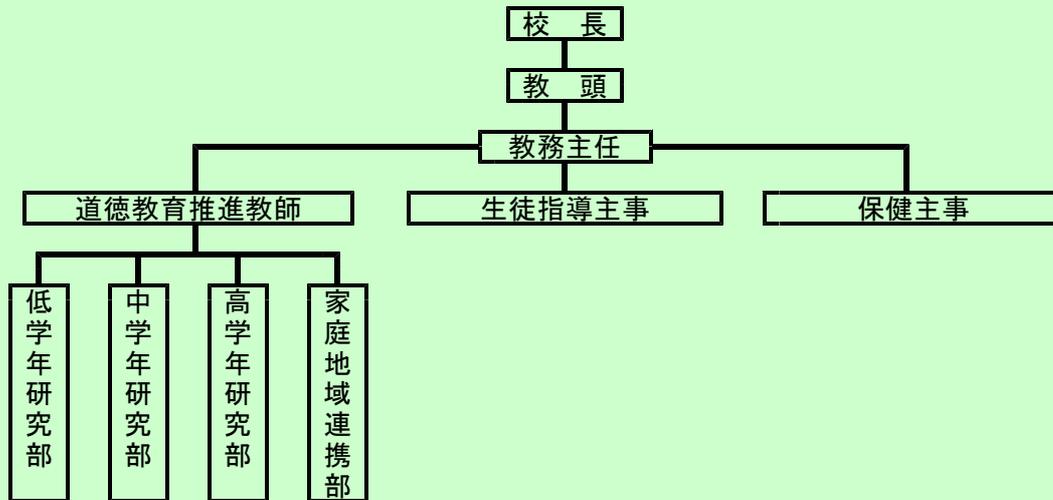
例3：家庭・地域との連携を重視した例



例4：子どもの発達の段階を重視した例（小）



例5：道徳教育推進教師を中心に道徳教育推進のためのチームをつくり学校全体の教科等や生徒指導、保健指導等の各担当者と関連を図った体制



※道徳教育の組織には例1～4の例も含まれます。

2 道徳教育推進教師はどのような役割がありますか？

○教職員が協力して指導できるような計画づくりなどを中心となって進める役割

- ・校長や教頭などの管理職、他の教職員との協力的な指導
- ・指導内容によっては養護教諭や栄養教諭等の協力を得たりします。

○道徳の時間を実施しやすい環境づくりに務める役割

- ・教材や図書の準備、掲示物の充実、資料コーナー等の整備などを全教師が分担して進められるように呼びかけをしたり、具体的な作業の場を作ったりします。

○授業実施上で悩みを抱える教師の相談役としての役割

- ・道徳の授業がうまくいかず悩んでいる教師がいる場合は相談に乗ったり、道徳授業の参観の機会を作ったりします。

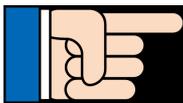
○道徳教育に関する情報を提供する役割

○道徳の時間に関する授業研修を実施する役割

○道徳の時間の授業の公開や情報を発信する役割

他に、次のような役割もあります。

- ア 道徳教育の指導計画の作成に関すること
- イ 全教育活動における道徳教育の推進、充実に関すること
- ウ 道徳の時間の充実と指導體制に関すること
- エ 道徳教材の整備・充実・活用に関すること
- オ 道徳教育の情報提供や情報交換に関すること
- カ 授業の公開など家庭や地域社会との連携に関すること
- キ 道徳教育の研修の充実に関すること
- ク 道徳教育における評価に関すること など



3 道徳教育推進教師だけが道徳教育を進めるのですか？

道徳教育推進教師だけが一生懸命道徳教育を進めるのではありません。道徳教育推進教師が中心となって、全教師が道徳教育におけるそれぞれの役割を果たすことが大切です。



学校全体で効果的に道徳教育を進めていくには、校長先生のリーダーシップと先生方一人一人の道徳教育の重要性についての自覚、それをうまくコーディネートしていく道徳教育推進教師の力量が大切になってきますね。

4 道徳主任との違いはなんですか？

道徳教育推進教師はコーディネーターとしての役割があるということが道徳主任と違うところです。

例えば、国語科主任等の主任の役割は、その教科や領域の運営に関して校長の監督を受け連絡調整及び指導助言に当たることですがそれはあくまでもその教科や領域の範囲のみです。

それに対して道徳教育は、道徳教育そのものが学校の全教育活動で行われ、さらに全ての教師がそれぞれの役割を果たしていくことが求められていますので、道徳教育推進教師は全ての教育活動が役割の範囲であり、学校全体を見渡し道徳教育に関するそれぞれの組織を動かすなど、全体をコーディネートする役割があるということです。